

第 296 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主 催 (公社) 日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会
期 日 2016 年 2 月 26 日 (金) 13:00~16:50
会 場 オルガノ株式会社本社
〔東京都江東区新砂 1-2-8, TEL : 03-5635-5191〕
アクセス : 東京メトロ東西線『東陽町』下車 (3 番出口) 徒歩 7 分

開催趣旨 食品および薬品分野のみならず、工業分野における液体クロマトグラフィーの有効活用は必須となっております。その分析対象は、高分子材料や添加剤、および環境負荷物質と言った広範なものとなっております。液体クロマトグラフィーが得意とするものであります。本例会では、本分野に関連する方々にお集まり頂き、工業分野における様々な液体クロマトグラフィーの活用法をご講演頂きます。

講演主題 「工業分野における LC の新展開」

講演

講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00~13:05)

(株)フジクラ) 市川進矢 (LC 分析士二段)

1. 「LC-ICP-MS による工業排水分析」 (13:05~13:40)

(株)フジクラ) 市川進矢 (LC 分析士二段)

2. 「工業分野における蒸発光散乱検出器の活用」 (13:40~14:10)

(株)島津製作所) 三上博久 (LC 分析士五段、LC/MS 分析士初段)

3. 「高分解能クロマトグラフィーを用いた石油類の分析」 (14:10~14:45)

(アジレント・テクノロジー株) 熊谷浩樹 (LC 分析士三段、LC/MS 分析士初段)

休憩(14:45~15:05)

4. 「HPLC 及び 2 次元 LC (超高速 GPC-逆相) による合成高分子用添加剤分析」 (15:05~15:40)

(日本ウォーターズ株) 山田光一郎 (LC 分析士初段)

5. 「排水処理、地下水処理における LC 等分析技術の活用」 (15:40~16:15)

(栗田工業株) 榎本幹司 (LC 分析士二段、LC/MS 分析士初段)

6. 総括「工業分野における LC の新展開」 (16:15~16:50)

(東理大) 中村 洋 (LC 分析士五段、LC/MS 分析士五段)

参加費 LC 研究懇談会会員 : 1,000 円, 協賛学会 (日本分析化学会、日本薬学会、日本化学会) 会員 : 3,000 円, その他 : 4,000 円, 学生 : 1,000 円 (参加費は当日申し受けます)。申込締切後の参加費は、全ての種別で 1,000 円増額となります。

情報交換会 講演終了後、講師を囲んで交流会を開催します (会費 4,000 円)。希望者は必ず事前にお申し込みください (参加費は当日申し受けます)。申込締切後のご参加は、当日欠員が生じた場合に限って 4,000 円で受付けます。

申込締切日 2 月 19 日 (金) までにお申し込みください。

申込方法 参加希望者は、氏名、勤務先 (電話番号)、LC 会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上、FAX または E-mail により下記宛にお申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください (定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申込先 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号
公益社団法人 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

〔TEL : 03-3490-3352, FAX : 03-3490-3572, E-mail : kondankai-hp@jsac.or.jp〕